

令和7年3月5日

各 位

特別養護老人ホームカントリービラ青梅
施設長 小嶋直之

新型コロナウイルス施設内感染（収束）についてのご報告

謹啓

当法人並びに当施設に対する日頃からのご支援ご厚情誠にありがとうございます。

さて、本年2月16日に発生しました新型コロナウイルス施設内感染につきまして、3月5日をもって収束を迎えることが出来たことをご報告いたします。2月16日に発熱したお客様より新型コロナ陽性反応が検出され、速やかに感染症対応を実施、ゾーニング並びにお客様、職員への抗原検査を実施し、その後も新型コロナ蔓延防止ガイドラインに基づき感染症蔓延防止対応を行って参りました。結果としてお客様4名、職員1名の感染者を生じる結果となりましたが、これまでの経験から①レッドゾーン内のスクリーニングを徹底し感染状況の把握を徹底する。②レッドゾーン外へのウイルス持ち出しには厳重に留意する。の2点を特に重視した結果、幸運にも初期感染と思われる範囲内での終了とすることが出来ました。ご利用中のお客様ならびにご家族様におかれましては大変ご心配ならびにご迷惑をおかけいたしました。皆様方から頂戴いたしましたご理解とご協力心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの対応が感染症5類となって以降、様々な取り扱いが変わって参りました。しかしウイルス自体の感染力が低下または無毒化したわけでもなく、感染リスクは逆に高まる環境にあり、当施設では本年度3回のクラスターが発生しております。施設と致しましては引き続き従前の感染症対策を継続して参ります旨を皆様にお伝え致しますとともに、ご自愛頂きたくお願い申し上げます。

なお、一時中断しておりましたご面会の受付につきましては3月6日(木)より受付を再開させて頂きますので、その旨ご承知おき頂きますようお願い申し上げます。

謹白